

いばらキラキラ 拠点だより

vol.08

1

2026

CONTENTS

- TOPICS**
- ◆ 茨城県拠点 地方参事官より新年ごあいさつ
 - ◆ 「かすみがうら市オーガニック給食試食会」に出席
 - ◆ 紙面リニューアル & 発行日変更のお知らせ

- Request**
- ◆ 広報紙アンケートにご協力ください



今月のいばらきスナップ



ピンク色が鮮やかな山茶花。
(撮影場所: 保和苑)

TOPICS 茨城県拠点 地方参事官より新年ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、皆様の御健勝と御多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和7年を振り返りますと、農業を取り巻く環境が大きく変化する中、4月には、新たな食料・農業・農村基本計画が策定され、環境に配慮した農業への取組やスマート農業技術の活用、担い手確保に向けた取組など、持続可能な農業の実現に向けた動きが各地で進み、食料の安定供給の重要性が改めて認識される一年となりました。

そのような中、私たち茨城県拠点は、多くの皆さんと共に歩み、現場で直接お話を伺う機会に恵まれました。関係者の皆さまの熱意や創意工夫に触れ、私自身、大きな力をいただいた一年でもありました。また、農業をより身近に感じていただけるよう、昨年5月から本紙「いばらキラキラ☆拠点だより」を発行するなど、「現場と農政を結ぶ」をモットーに、タイムリーな情報発信に努めて参りました。

本年も、茨城県農業の生産性や付加価値の向上により、生産者の皆さまの収益力が高まるよう、様々な予算・施策で、皆さまの取組をしっかりとサポートして参ります。

本年は丙午(ひのえうま)、60年に一度の特別な年でもあり、飛躍の年ともいわれています。当拠点としましても、現場の声を大切にしながら、茨城県農林水産業の魅力や可能性がさらに広がることを期待するとともに、その発展に貢献できますよう、全職員一丸となって取り組んで参ります。引き続き御理解、御協力をよろしくお願ひいたします。



令和8年1月
関東農政局茨城県拠点 地方参事官 竹山 浩一



TOPICS 「かすみがうら市オーガニック給食試食会」に出席

かすみがうら市は、有機農業の拡大に向けて、生産から消費までを地域ぐるみで一貫して取り組む「オーガニックビレッジ宣言」を行っています。12月8日の有機農業の日（オーガニクティイ）に合わせ、「かすみがうら市オーガニック給食試食会」を開催し、竹山地方参事官が参加しました。



当日は、4～6年生の児童を対象に、かすみがうら市オーガニック推進協議会の有機農産物（お米・にんじん・小松菜）の生産者6名が「有機農業」について、JA水郷つくば担当者1名からは日本一の産地を誇る「レンコン」の講話がありました。



講話を聞いた児童からは、「農業をやっていて大変な事は何」、「にんじんの栽培期間はどれくらい」など多くの質問が出て、有機農業と地元特産物のレンコンの魅力に关心を持ってもらえたことを感じました。

その後、1～2年生の児童がオーガニック給食を楽しそうに味わう様子を見学し、オーガニック給食試食会では、関係者全員で試食を行い大変好評でした。

茨城県内で、有機農業が広く普及されることを期待するとともに、農林水産省ではオーガニックビレッジに取り組む市町村を支援していきます。



TOPICS 紙面リニューアル&発行日変更のお知らせ

リニューアル!

今号より「いばらキラキラ☆拠点だより」の紙面を一新しました！

また、発行日も毎月最終開庁日から毎月第一開庁日に変更いたします。

本年も広報紙を通じて、茨城県内の農業や地域の取組を分かりやすくお伝えしてまいります。
引き続き、どうぞよろしくお願ひします。

Request 広報紙アンケートにご協力ください

今後の広報紙づくりの参考とさせていただきますので、
ぜひ率直なご意見をお寄せください。

こちらのアンケートフォームよりご回答ください。

<https://forms.office.com/r/4rn7F5DvcY>



地方参事官ホットライン ☎ 029-221-2185

農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などございましたら、
お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせください。
また、広報紙に関するご意見等もお待ちしています。

お問合せフォーム



茨城県拠点HP

